

同じ志をもっているにもかかわらず、それぞれが独自に活動をするのはもったいない。情報を交換し、議論を重ねることが、お互いを高め合い、より大きな活動へと発展していくことになるだろう。

学生の力を結集

FTSNとはFair Trade Student Networkの略で、フェアトレードを知りたい、広めたいと考える学生を中心としたネットワークだ。「せっかく同じ活動をしているのだから、大学を超えて協力し、発信力を大きくしていこう」というコンセプトのもと、二〇〇四年にFTSNは誕生した。フェアトレードをもっと多くの人に知ってもらうことを目指し、フェアトレードの活動を続けるひとりひとりの力は小さくても、それらが集まれば、より大きな影響力を生み出す事ができるとわたしたちは信じている。

現在、FTSNでは国内各地域に参加団体の規模により、支部とエリアをもっている。参加団体の多い関東・関西では、それぞれ支部が中心になりFTSN規約に則って、コンスタントに活動をおこなっている。参加団体の少ない北海道・北陸・九州ではエリアが活動の基盤となっている。また、中部では姉妹ネットワークである「328」^{ミッパ}がその役割を担っている。各支部・エリアはそれぞれに事務局を持っており、各事務局が独自に動くだけでなく、FTSNジャパンとして、日本全国で一体となる動きもしている。

関西には二〇一二年現在、大阪・兵庫・京都・奈良に一八のフェアトレード推進学生団体がある。こ

の一八団体は普段その団体がある大学・キャンパスで活動をおこなっているが、それをつなぐのがわたしたちFTSN関西支部である。メンバーは一〇人程度で、各自の大学の団体に所属している学生だけでなく、自身の大学にフェアトレード団体のない学生が中心となっている。

FTSNジャパンとしては、年に一度、「フェアトレード学生サミット」を「328」と一緒に開催している。このサミットは今年で一〇回目となり、FTSNが学生のネットワークとして、中心になる活動である。サミットは毎年九月に合宿形式でおこなわれ、全国各地のフェアトレードに興味のある学生が集まる場になっている。二〇一二年度は東京で開催され、約二〇人が参加し、東京経済大学の渡辺教授やフェアトレード・ラベル・ジャパン事務局長の中島佳織さんなどを講師にさまざまな角度から見たフェアトレードについて学ぶ予定だ。また、ディスカッションやスポーツレクリエーションなどの活動もおこなう。

活動の三本柱

FTSN関西支部は、「フェアトレードの発信」「フェアトレードの学び」「ネットワークづくり」を三本柱として活動している。

●フェアトレードの発信

「フェアトレードを普及させたい」という思いで、発信活動をしている。多くの市民の方が集まるイベントやインターネット上での発信を中心に活動している。二〇一二年二月には大阪の大規模な国際協力のイベントであるワン・ワールド・フェスティバルに所属団体と出店し、子どもから年配まで多くの方にブースに足を運んでいただき、フェアトレードについての発信をおこなった。また、ホームページ・ブログをはじめ、Twitter・Facebookを活用し発信活動に努めている。

●フェアトレードの学び

わたしたちはフェアトレードの発信をおこなうだけでなく、わたしたち自身が所属団体の方たちとともに知識を高める活動をおこなっている。わたしたち学生は単に行動するだけではなく、学び、考えたいうえで社会に対して活動する必要があると考えるからだ。また、フェアトレードについて学ぶことで、自らの活動の意義を問い直し、自らの活動に対してのモチベーションも上げることができると考えている。

学習活動では、二〇一二年三月、ゲスト講演、ディスカッションを盛り込んだ学習企画「Cafe GIFT」を開催し、学生をはじめとする多くの方々に参加していただいた。五、六月には、高校の出張授業を受け持ち、実際に高校生にフェアトレードと国際協力について講義し、ともにふれ合う機会を持った。このような高校や小学校などの出張授業も熱心におこなっている。

また、学びを提供するだけでなく、わたしたちが深く考え、学ぶことを目標に、ミーティング毎に

メンバーが簡単に研究発表し、それについてディスカッションすることで、知識や学びを深めるようにしている。そして、学んだことを学習イベントなどで実践に結び付けられるよう活動している。

●ネットワークづくり

フェアトレードの活動をしているのは、学生・社会人・NGOメンバーなど、さまざまである。わたしたちは、そのような熱意のある方々が、一堂に会せば何か大きなアクションにつながられるのではないかと考え、毎月一回ネットワークミーティングを開催している。フェアトレードを広めていくうえでの悩みや課題・イベントの情報などを共有し、話し合う場となっている。参加者の発想やパッションをもとに、何らかのアクション実現につなげていきたいと思う。

FTSN関西の目指すところ

このような活動をとおして、わたしたち学生も社会に大きなインパクトを与えることができるのではないかと思う。フェアトレードを広めるためにまず学ぶところからはじめ、つながり、そして伝えていくことで生産者の方の暮らしにプラスの影響を与えたい。

FTSNはフェアトレードを広めたい学生たちがいて、その価値が最大限生かされる。個人やひとつの団体ではできないような大きな企画や情報の発信がFTSNの存在によって可能になる。FTSNばかりが活動の主体になるのではなく、学生たちのニーズを集め、多くの学生たちとのつながりを生かした活動をしていきたい。



事務局、イベントの打ち合わせ・会計相談などの話し合い



ネットワークミーティング。関西の約20団体が合同でおこなう企画の話し合い



フェアトレード学生サミットin名古屋・フェアトレードウォーク



ネットワークミーティング。フェリシモのフェアトレード・エコバッグにスタンプを押しオリジナルバッグをつくるワークショップ



今宮高校出張授業